

万葉集に詠われた唯一の温泉

化粧品原料

湯河原温泉水



※画像はイメージです。

湯河原温泉水
とは？

神奈川県南西部の有名な温泉街である湯河原町の温泉水です。日本最古の歌集「万葉集」にも詠われ、「傷の湯」とも呼ばれる**治癒力の高い温泉**です。泉質別適応症として、「きりきず」や「皮膚乾燥症」などの効果をもっており、**美肌効果**や**保湿効果**が期待できます。

期待できる
効果

優れた泉質である湯河原温泉水は、**他の温泉では提示のできない適応症を提示**することができます。

〈一般的な適応症〉

- 疲労回復
- 筋肉痛、関節痛
- 冷え性

〈湯河原温泉ならではの適応症〉

- きりきず
- 末梢循環障害
- 皮膚乾燥症

配合例

〈湯河原温泉水95%配合化粧品 配合例〉

温泉水
BG
イワベンケイ根エキス
ジラウロイルグルタミン酸リシンNa
キサタンガム
リン酸Na
リン酸2Na
トコフェロール
エチルヘキシルグリセリン
フェノキシエタノール
水

創傷治癒や優れた保湿力で知られる湯河原温泉水を高配合することで、

全成分でのイメージ付けだけでなく肌への有用作用も期待ができます！

また、水の代わりに基剤として用いることで、**全成分に水の表記のいない化粧品**の開発も可能です。

化粧品原料

ホルス 湯河原温泉水

表示名称：温泉水
INCI：なし
入り目：20kg(キュービテナー)

推奨配合量：10%以上
オススメの剤型：化粧水、クリームなど

